



身延小だより

身延町立身延小学校 TEL0556-62-0066

令和2年4月10日 編集: 校長 佐野三代司

学校の理念「すべての子どもに笑顔あふれる学校をつくる」

新年度が始まりました

～再び臨時休業となります～

例年になく校門の桜が花を散らせることなく長続きをしています。6日の入学式でも、満開の桜の下で写真撮影をする1年生のご家族がいらっしやいました。

令和2年度が始まりました。保護者の皆様、地域の皆様のご理解ご協力により、実りある日々を重ね、身延小の子どもたちの笑顔に結びついていると感謝しております。今年度も、身延小の子どもたちの教育に携わる者（学校・家庭・地域等）が共通の認識に立ち、子どもたちの指導・支援にあたることができますよう、ご協力をお願いいたします。

令和となつての最初の入学式、新学年を迎えましたが、ご承知のとおり、新型コロナウイルス感染症蔓延の影響を受け緊急事態宣言が七都府県に発出され、県内でも4月に入り感染者が飛躍的に増加、峡南地区でも確認される事態となっています。私たちが住む身延町にも迫ってきていると言っても過言ではありません。県内の各地で、学校が臨時休業に入るニュースはお聞きになっていることと思いますが、身延町内小中学校も明日11日から26日までの期間、臨時休業の措置をとらせていただくこととなりました。

3月にも同様の臨時休業があったわけですが、前回よりも身延町を囲む状況は逼迫をしていると言えます。それぞれのご家庭に、ご事情はあることとは思いますが、どうぞ感染症予防対策をできる限り万全にとつていただけるようお願いいたします。

6日の始業式で、私は校長の話として、次のような内容を子どもたちに話しました。

『進級おめでとう。今日から1学年ずつ進級したのです。新しい学年で楽しい学校生活を送っていきましょう。3月からの臨時休業では、皆さんやお家の

方々に不便をかけました。でも、皆さんを守るため、お家の方々を守るため、とわかってほしいです。

身延小学校にはめざす子ども像として「やさしく、かしこく、たくましい身延小の子ども」という目標があります。まず、「やさしい」について、お友だちに優しくしてほしいと思います。不便な生活は当分続きます。中にはストレスという心配事から、落ち着かない人もいるかもしれません。そんなときには「大丈夫だよ」と優しく声をかけてほしいです。また、やがて感染症に身近な人になるかもしれません。なった人やその家族の人に優しくしてください。病気になりたくてなる人はいません。

2つめは「かしこく」です。正しい知識をもってください。噂のようなことは信じないで、迷わされず、正しい知識をもち、正しく行動していきましょう。

3つめは「たくましい」です。スポーツや遊びは大切なことです。でも今は、我慢の時です。我慢のできるたくましい心をもってほしいです。手洗いをしっかりしたり、マスクをしっかりとつけたりするのも、たくましい子どもです。……』

子どもたちは真剣な表情で聴いてくれました。1日も早く、これまでの日常が戻り、子どもたちが伸び伸びと学び生活する学校を、再開できることを心から願っています。

入学おめでとう！1年生

4月6日(木)、新年度のスタートとともに、入学式が行われました。今年度の入学児童は17名。例年より少ない出席者でしたが、温かい雰囲気の中で、1年生が入場し、担任から名前を呼ばれると、大きな声で返事ができました。立派に身延小への仲間入りができました。

